BOB会九州支部ニュース (2014新年特集号)



九州支部支部長 満留 省吾

明けましておめでとうございます。 本年もよき新春を迎えられたこととお慶び申し上げます

昨年は長い間、苦しめられたデフレ不況から少し景気が上向いた感があり、久しぶりに世の中に明るい兆しが感じられたような気が致しました。

心なしか年末の博多の街を行き交う人々の表情にも例年になく明るさが漂っているような気がしたものです。

富士山の世界遺産登録や日本の伝統的な食文化=和食がユネスコの無形文化遺産に登録されたことは旅行業界にとって明るい話題です。特に和食は日本の観光資源として再認識され、急速に増大しつつあるインバウンドにとって、追い風となることは間違いないでしょう。昭和40年代、我々がヨーロッパ添乗で大都市のパリ、ローマ、ロンドンですら日本レストランを探すのに苦労したことを思えば、今や、世界中に日本レストランがあふれかえっている現状をみると隔世の感があります。私は和食の原点はお正月の雑煮にあると勝手に思い込んでいます。雑煮の作り方、味つけは地域や家庭で千差万別です。それぞれの家で祖祖母、祖母、母と代々受け継がれ、具やだしの材料もその土地ならではのものが使われ、各家で独特の雑煮が出来上がっているように思います。雑煮を食べればそこはかとなく家風が偲ばれるような気がします。若い時分からお腹がいっぱいであっても知人宅で供せられる他のおせちには箸をつけなくても雑煮だけは頂いてきました。伝統的で固有の雑煮の味がたんだんと均質化しつつあるのは、お正月に雑煮を作らない人が増えつつあることや核家族化が進んだことが影響しているのかもしれません。雑煮さえあればお正月の気分にひたれる私にはいささかもの足りない気がしています。

閑話休題、一昨年が JTB の創業 100 周年、BOB 会創立 6 0年という大きな節目であったため、大きな記念行事(記念式典・ハワイ記念旅行等)があった翌年だけに支部の活動に影響が出るのではないかと懸念していましたが杞憂に終わりました。各地区会の活動は北九州地区会の新年会を手始めにそれぞれの地区会で懇親会が開催されいずれも盛会で、中でも長崎地区会では JTB 長崎支店開設 1 0 0 周年を記念して、2 日間にわたり多彩なプログラムで開催されました。九州各地から 7 4 名という多くの会員が参加され盛況を究めました。また、長い間熱心に活動されてきました南九州地区会は発展的に解消し新たに鹿児島、宮崎地区会として活動をスタートさせています。大分地区会は従来の懇親会のイメージを一新しカボス会として再スタートいたしました。地区会の活動が順調に定着しつつあるのは地区会員、会長、幹事の皆さんの協力の賜物と感謝申し上げています。

一方、親睦行事も観桜会、マージャン大会、ゴルフ、新たにスタートしたグラウンド・ゴルフ、日帰りバスツアー、忘年会等も盛況のうちに終えることができました。 各行事とも女性の参加率が高まりつつあること、初参加者が増えたことは大変喜ばしいことです。

本年も引き続き各行事へ関心を持っていただき参加協力をよろしくお願いします。

本年は東京オリンピック、東海道新幹線開通、海外旅行の完全自由化から50周年にあたります。いずれも旅行業界とは深いかかわりのある事柄ばかりです。

そうした年に我々九州支部総会も節目の 50 回目を迎えることになりました。歴史は人の思い入れの積み重ねで作られるものだそうです。半世紀にわたる総会と活動の歴史は諸先輩の思い入れの積み重ねの賜物でしょう。改めて敬意を表したいと思います。そこで総会 50 回目を迎えるにあたり、支部創設半世紀をお祝いする記念すべき年とすることに理事会で決定いたしました。

厳密にいうと総会と支部創設とは若干の時差がありますが、お祝い事として先取り することにしましたのでご容赦いただきたいと思います。

ついては記念行事を実施すべく目下理事会で検討しています。

大きくは記念総会、記念の国内旅行(一泊二日)、海外旅行の三つを計画の柱にする予定です。詳細は決定次第随時お知らせします。

わずか3年の間に二つの大きな節目に巡り合えることができるということは、二度 とない大きな幸運というほかはありません。

ぜひ会員の皆様のご理解とご協力、ご参加をお願いします。

最後になりましたが、今年一年の会員のみなさまのご健康とご多幸を祈念して年頭のご挨拶といたします。



「九州一親切で価値ある旅行会社をめざして」

株式会社 JTB 九州 代表取締役社長

野口 和義

あけましておめでとうございます。謹んで新年の祝辞を申し上げます。

BOB 会九州支部会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。今年が皆様にとって明るい希望の年になりますようお祈り申し上げます。

また昨年12月17日に開催されましたBOB 忘年会では、ご出席の皆様方との和やかな懇親の機会をいただき、また、私ども後輩に対する暖かいエールを頂戴いたしました。心より御礼申し上げます。

さて、JTB九州におきましては、2013 年度上期は東京ディズニーランド 30 周年イベントと4月より福岡・アムステルダム線就航による福岡空港国際線増便の需要の伸びに加え、アベノミクスの効果を背景に全般的に好調な事業展開となり上期黒字での折り返しの目標を達成し、業績は堅調に推移しております。

特に法人営業部門においては、昨年に比し海外一般団体に勢いがなくなったものの、国内団体では全国高等学校総合体育大会(みらいをつなぐ北部九州総体)、全国高等学校総合文化祭(ながさきしおかぜ総文祭)や学術大会等の大型団体が大きく貢献し、昨年を大きく上回る実績を残すことができました。下期は、年末の福岡~バンコクの 2WAY チャーターや 3 月のにっぽん演歌の夢祭り等、収益拡大に大きく貢献しています。この追い風を一人ひとりの体でしっかりと感じ、チャンスを逃さずつかんで全社員一丸となって営業拡大を図って参ります。

そして、本年は4月より消費税増税により厳しい経営環境が想定されます。 10月に「長崎がんばらんば国体」が開催されますが、依然として電力問題は九州 経済に影を落とし、好不況どちらにも傾く可能性を秘めた不安定な状況と言わざる を得ません。

2014 年度は自主イベントなど自ら需要を作り出す努力を続け営業拡大を図ると共に、主要課題であります個人グループ営業部門においては、ブライダル・富裕層のマーケットに対する取り組みに加え、ライフステージ・マーケティング戦略の起点として女子旅販促の強化による新たなマーケットの開発を強化いたします。

これまでの営業実績は、JTB九州の全社員が日常的な営業の場面で、価値あるサービスを提供し続け地域のお客様から信頼感を得ているからにほかなりません。今後とも基本方針であります「九州一親切で価値ある旅行会社」を目指して、地域経済の活性化に貢献し、『価値ある出会い』を創造し続けて参ります。

BOB の皆様におかれましては日頃より「お客様紹介運動」を推進していただき、不安要素と自然災害が連続の大変厳しい状況下にもかかわらず、11 月末累計で取引額が9300万円と着実に実績を残していただいております。日頃のお力添えに感謝申し上げますとともに、これまで同様、本年もJTB 九州グループに皆様方の暖かく力強いお力添えを賜りたく、一同、心よりお願い申し上げます。

地区会だより

〇 北九州地区会・・・野栄 明

OB会の皆様、新年明けましておめでとうございます。

北九州地区会も2年目を経過し徐々に活動を始めている1年間でした、昨年度の活動としては1月に新年会を開催し、満留支部長、吉永長老も元気に参加賜り盛会裏に終わることができました。

4月には由緒ある西日本工業倶楽部で「つつじ鑑賞園遊会」を開催、気候の関係で開花には少し早かったのが残念でしたが格式ある建物での食事にはみなさん喜んでいただけた様子でした。

ゴルフ会は6月(読売チサンカントリー)10月(北九州カントリー)で開催し、6月の優勝は高月さん、10月の優勝は福島さんでした。参加者は両会とも3組で少しさみしい感じでしたが天候にも恵まれ明るく楽しくプレーができました。今年は新年早々新年会(案内済)を兼ねて関門の潮風を受け、国の重要文化財「三井倶楽部」でふく食事会を1月29日(水)開催予定です。多数のご参加お待ちしています。

今年は女性会員の増強、お客様紹介運動の活性化、会員親睦を目指して明るく楽しい地区会運営を心掛けてまいる所存です。

本年もBOB会員皆様のご多幸、ご健勝と共にBOB会の益々の親睦、お客様紹介 運動の更なる増倍を祈願しながら精一杯努力してまいります、お引き回しの程よろ しくお願いいたします。

○ 長崎地区会・・・・藤田 豊

新年明けましておめでとうございます。

昨年はJTB 九州長崎支店開設 100 周年を迎え、4 月に OB/OG 会を開催致しました。お陰様で 75 名の方のご参加を頂き有難うございました。短い時間でありましたが、思い出話に花が咲き楽しい懇親会でした。

今年は、長崎がんばらんば国体 10月12日~22日 長崎がんばらんば大会 11月1日~3日

が県内各地で行なわれます。

県民皆で「お・も・て・な・し」の準備をしております。

また、「明治日本の産業革命遺産」の世界遺産登録が期待されます。皆来てね。 長崎地区では今年還暦を迎えられる方が名簿上最後になり、会員増強では苦戦しそ うですが、掘り起こしなどで努力して参ります。

今年も4月第3日曜日に、雲仙で地区会を開催予定です。 多数のご参加を待ってるばい。

○ **熊本地区会・・・・**志水 逸郎

九州支部会員の皆様明けましておめでとうございます。

ここ肥後の地よりご挨拶申し上げます。昨年前任の田口先輩よりバトンを受けまして熊本地区会の理事をお受け致しました現在約20名の熊本地区会員の底上げに会員共々努力していきたいと思っております。

さて熊本といえば熊本城のお話をしなければなりません。昨年の 11 月 20 日有料 区域の入園者が天守閣が再建された 1960 年以来累計で 7000 万人を突破し、本丸 御殿前で記念式典がありました。

5000 万人から 6000 万人までは 12 年かかった一方で、6000 万人から今回の 7000 万人目は 6 年間で達成しました。これには 2008 年に完成した本丸御殿と九州新幹線の全線開業効果があったと市ではみています。お城ではイケメンの(熊本城おもてなし武将隊)も皆様をお待ちしております。

又、ひょっとしたら今や人気絶頂のくまモンに会えるかも・・・・。尚、熊本地区の OB懇話会は昨年同様交通センターホテルにて1月25日(土)12時30分より開催となっておりますのでお誘い合わせの上お越しをお待ちしております。

○ 大分地区会・・・・豊田 修司

あけましておめでとうございます。今、BUNGO(大分)が熱い!!

"すべって、ころんで大分県""おんせん県"と今、大分が面白い、大分駅の高架、それに伴いシンボルロード(100m道路)ホルトホール(複合文化交流施設)の完成、そして2015年には大分駅ビル(22階建)県立美術館と市内中心部が変わります、また九州の覇者大友宗麟、今年の大河ドラマの黒田官兵衛、高崎山のカボス(失礼、大ボス)ベンツと大分が熱く燃えています。

大分地区会も昨年6月に新しい体制になり、新しく"BOBカボス会"として、小さいながらも会長、幹事長、事務局長を配置し活動を開始しました。

6月の"BOBカボス会"には34名の方々に参加いただき懐かしい写真をプロジェクターで投射し思い出に花を咲かせ、楽しく歓談いただきました。

11月の支部日帰り旅行(中津)には10名の会員がマイクロバスで合流させていただき中津と耶馬溪の散策、美味しい鱧料理を食べながら、支部の皆様との交流を楽しみました。

6月に"BOBカボス会"開催の予定です、より楽しい企画を検討中ですので、皆様方のご参加をお待ちしています。

○ 宮崎地区会・・・・鈴木 喜博

明けましておめでとうございます。

2013 年、宮崎では、鵬翔高校の全国高校サッカー選手権大会優勝、延岡学園の夏の甲子園準優勝、12 月の「LPGA 女子ゴルフ・リコーカップ」では地元出大山志保の復活優勝と嬉しいニュースがありました。

宮崎・鹿児島・都城支店のBOB会は、宮崎健一・川畑道則両先輩のお世話をいただき、2002年1月南九州地区会として発足いたしました。それを発展的に解消し、11年目の昨年、宮崎地区会・鹿児島地区会として誕生いたしました。これまでご尽力いただきましたお二人の先輩に、心より厚く感謝申し上げます。

さて、都城支店、宮崎支店経験者で、宮崎県在住の OB 会員は 11 名ですが、昨年 6月、発足会を開催、宮崎氏の後任に私・鈴木と、幹事・上野氏を選任いただきました。少人数の地区会ではありますが、会員相互の親睦を図りながら、お客様紹介 運動も積極的に取り組み、進めてまいりたいと思います。九州支部、各地区会の先輩会長さん達のご支援をいただきながら、地区会の発展に努力したく思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

そこで、宮崎・都城支店勤務を経験された OB の皆さまの宮崎地区会・定例懇親会を今年1月19日に、開催いたします。洩れの無いように、ご案内状を発送した積もりですが、未着の場合にはご容赦いただき、ご一報賜れば幸いでございます。是非、お誘いあわせの上、ご参加いただきますようお待ち申し上げます。

支部の年間スケジュール

1月	・支部ニュース新年特集号作成・麻雀大会(14日)	8月	・麻雀大会
3月	• 理事会、㈱JTB 九州懇談会	9月	理事会・グラウンドゴルフ大会50 周年台湾旅行(予定)
4月	• 観桜会 • グ ラウンド ゴルフ大会	10月	・ゴルフコンペ
5月	・ゴルフコンペ	11月	•50 周年阿蘇 1 泊旅行(予定)
6月	• 理事会	12月	理事会忘年会、レディース会
7月	総会、レディース会		

【地区会の開催予定】

宮崎(1月19日)、 熊本(1月25日)、 北九州(1月29日)、 長崎(4月20日)

☆来月2月4日より、OB 会九州支部のホーム頁の URL が変更になります。

新しい URL は http://jtbob.com/kyushu_hp/index.htm です。 入力してご覧ください。

